

■基本コンセプト

「伝統と革新～“和”の精神～」

三重の歴史、多様で豊かな文化、自然、食、産業等における「**伝統と革新**」を「**“和”の精神**」という切り口で捉え、「**静と動**」の織り成す三重の多様な魅力を発信する。

■展示コンセプト

「**伝統**」を守りながらも「**革新**」を積み重ねることで進化してきた「**三重**」の「**姿**」「**技**」「**食**」  
一繰り返すことで、いつまでも瑞々しくて若々しい「**常若**」の思想

インパクトのある“**展示**”で国内外の報道関係者に「**三重**」を「**感じ**」「**知って**」もらう

★具体的な見せ方・伝え方

和

- ・「**素材**」そのもので「**和**」を印象付ける

土・木材

萬古焼、伊賀焼、尾鷲ヒノキ等

和紙

伊勢紙、擬革紙、深野紙等

布

伊勢木綿、松阪木綿等

奥行きのある  
ストーリー性

五感に訴求

おもてなしや  
人で感動

できる限り  
本物

心のふるさと

- ・日本人の「**心のふるさと**」三重を「**印象的**」に「**表現**」
- ・「**伊勢神宮(おかげ参り)**」に象徴される三重の「**物語**」

本物に触れる

- ・本物に触れることができる「**演出**」と「**展示**」
- ・完成品だけでなく物づくりの「**過程**」を見せる

おもてなしの精神 (おかげさま)

- ・三重を代表する素材で「**癒し**」を「**演出**」
- ・ヒノキの香り、茶屋、スタッフ一人一人の心遣いで「**くつろぎの場**」を提供

静と動

- ・見せ方で感じる「**静と動**」

実演

伊勢音頭、伊勢茶手もみ、忍者等

体験

萬古焼、伊勢型紙、伊賀くみひも等

光・音・香

木漏れ日、鳥の声、木の香り等

※本案は伊勢志摩サミット三重県民会議の成案であり、今後、国の広報コンセプトによって調整を図ります。